

有機材料・有機デバイスで フロンティアを切り拓く

— 革新的エネルギー・環境、医療イノベーションを創造 —

開催趣旨

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が研究成果や「知」を発信する「産学出合いの場」です。今回の第23回フォーラムでは今後の日本の重点産業分野であるエネルギー・環境、医療で期待される有機材料・有機デバイスの新技術を取り上げます。

現在、日本は幾多の課題に直面しています。東日本大震災による再生可能エネルギーの利用促進、地球温暖化対策として環境に配慮した資源の有効利用、超高齢化社会に対応した高度医療技術など、日本再生へ向けてこれらエネルギー・環境、医療は新たな成長を目指す重点分野として位置付けられます。

有機材料はその多様性により資源循環に適した材料や新機能が創出され、再生可能エネルギー利用へ向けて有機系太陽光電池や次世代蓄電デバイスの技術開発が鋭意進められています。また有機材料とともにそれをベースとしたデバイスは柔軟性や作り易さなどにより、医療への応用が期待されています。

本フォーラムでは有機材料・有機デバイス技術について第一線で活躍する研究者がわかりやすく説明するとともに、それらの技術が社会に適用された場合に生み出される価値について議論を深めたいと思います。これらの革新的技術の実現を目指すには産学官の連携が不可欠です。本フォーラムを契機として、具体的な連携に向けて学際的・業際的な検討が展開され、課題解決に向けて共に歩みを進められることを期待します。

2012年 11月 29日 (木) 13:30~17:40 (交流会 17:45~19:30)

【フォーラム】東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホール 本郷キャンパス(浅野地区)

【交流会】東京大学 武田先端知ビル ホワイエ

主催 東京大学産学連携本部

参加定員 200名/事前申込制(申込はホームページで、先着順)

参加費 フォーラム：無料/交流会：3,000円

申込締切 11月22日(木)

申し込み & 問合せ先 東京大学産学連携協議会運営本部事務局(東京大学産学連携本部内)

<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/jp/event/forum/index.html>

本フォーラムは、文部科学省「イノベーションシステム整備事業(大学等産学官連携自立化促進プログラム)」の支援を受けて開催するものです。



有機材料・有機デバイスで フロンティアを切り拓く

—革新的エネルギー・環境、医療イノベーションを創造—

プログラム

- 13:30～** 開会挨拶 保立 和夫 (東京大学 産学連携本部 本部長)
- 13:40～** 基調講演 **環動高分子の基礎と自己修復性材料への応用**
伊藤 耕三 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 物質系専攻 教授)
- 14:15～** 講演 1 **動的結合を利用した環境高分子材料の探究**
吉江 尚子 (東京大学生産技術研究所 サステナブル材料国際研究センター 教授)
- 14:45～** 講演 2 **網目構造の制御による高強度ゲルの研究開発**
鄭 雄一 (東京大学 大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 教授、
医学系研究科兼任)
- 15:15～** 講演 3 **有機エレクトロニクスが切り拓く次世代情報化社会と医療**
関谷 毅 (東京大学 大学院工学系研究科 電気系工学専攻 准教授)
- 15:45～** — 休憩 —
- 16:00～** 講演 4 **液晶の自己組織化機能材料としての新しい展開**
加藤 隆史 (東京大学 大学院工学系研究科 化学生命工学専攻 教授)
- 16:30～** 講演 5 **新しい機能性ソフトマテリアルの設計：
持続性社会の実現に向けて**
相田 卓三 (東京大学 大学院工学系研究科 化学生命工学専攻 教授)
- 17:00～** 講演 6 **エネルギーデバイスとしての有機系太陽電池**
瀬川 浩司 (東京大学 先端科学技術研究センター
附属産学連携新エネルギー研究施設 教授)
- 17:30～** 挨拶 松本 洋一郎 (東京大学 理事・副学長)
- 17:35～** 閉会挨拶 渡部 俊也 (東京大学 産学連携本部副本部長・産学連携研究推進部長)

司会 岡本 明彦 (東京大学 産学連携本部 Proprius21 プログラムオフィサー)